

# 2023 年度西日本 420 級セーリング選手権大会

共同主催：日本 420 協会 山口県セーリング連盟

期 日：2023 年 7 月 22 日（土）～7 月 24 日（月）

場 所：山口県スポーツ交流村ヨットハーバー  
山口県光市光井

協 賛：東亜建設工業株式会社

レース公示（Notice of Race）

[SP] レース委員会、またはテクニカル委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これは規則 63.1 及び A5 を変更している。当該委員会はその規則の違反を抗議することもでき、その場合には審問を経てプロテスト委員会の裁量ペナルティーが決定される。

[NP] これらの違反と関連するペナルティーのガイドラインは、公式掲示板に掲示される。標準ペナルティーが適用された場合、STP として記録される。これは、付則 A10 を変更している。艇による抗議の根拠とならないことを意味する。これは規則 60.1(a) を変更している。

## 1. 規則

1.1 『セーリング競技規則 2021～2024』（以下「RRS」という）、国際 420 級クラス規則に定義された規則が適用される。

1.2 RRS 付則 P を適用する。

1.3 RRS 付則 T を適用する。

## 2. 帆走指示書

2.1 帆走指示書は、2023 年 7 月 14 日（金）以降に、LINE オープンチャットに掲載する。

## 3. コミュニケーション

3.1 公式掲示板 <https://www.racingrulesofsailing.org/documents/6536/event> に設置する。

3.2 競技者への通告は、LINE オープンチャットを用いて通告することがある。右の QR コードをスキャンすることで招待が受けられる。

3.3 [DP] LINE オープンチャットへの投稿は主催団体、レース委員会、テクニカル委員会、プロテスト委員会に限り、競技者、支援者は投稿してはならない。



## 4. 参加資格及び申し込み

4.1 本大会には国際420級の艇が参加できる。

4.2 競技者は、（公財）日本セーリング連盟に2023年度会員として登録済みの者であること。

4.3 競技者は、日本420協会に2023年度会員として登録済みの者であること。

4.4 競技者が未成年の場合には、親権者の承諾を得ていること。

- 4.5 本大会に参加しようとする艇は、期日までにオンラインエントリーサイトの『オンラインエントリーフォーム』に入力し、参加料を下記振込先に振り込まなければならない。ただし、振込手数料については参加者の負担とする。

参加申込先 URL ⇒ <https://sail.jpn.com>

振込先：山口銀行 光支店 普通 5111585

ヤマグチケンセーリングレンメイ

- 4.6 参加申込み、参加料振込みの期日は 2023年7月13日（木）までとする。  
感染症拡大の影響や天災などで、大会受付前にやむを得ず大会を中止する場合は返金手数料（1,000円）を差し引いた金額を返却する。
- 4.7 レガッタ不成立における参加料の返金を行わない。
- 4.8 本大会に参加申込みをしたと見なされるためには、艇はすべての登録要件を満たし、参加料を支払わなくてはならない。
- 4.9 選手個人の要因による不参加に対する返金を行わない。

## 5. 参加料

- 5.1 参加料は1艇につき **10,000 円** とする。

## 6. レース日程

### 6.1

月 日	時 刻	
7月22日（土） Day 1	8:30-11:00	受付
	11:30	開会式およびブリーフィング
	12:55	第1レース予告信号 *引き続きレースを行う。ただし 16:00 を過ぎて予告信号を発しない。
7月23日（日） Day 2	9:00	ブリーフィング
	9:55	その日の最初のレース予告信号 *引き続きレースを行う。ただし 16:00 を過ぎて予告信号を発しない。
7月24日（月） Day 3	8:30	ブリーフィング
	9:25	その日の最初のレース予告信号 *引き続きレースを行う。ただし 13:00 を過ぎて予告信号を発しない。
	15:00	表彰式

- 6.2 7レースの実施を予定する。

- 6.3 1日の最大レース数は4レースとする。7月23日（日）は海上で昼食をとる場合もある。

## 7. [NP][DP]計測

- 7.1 すべての艇は、受付時に計測証明書を提示しなければならない。使用する艇体とセールナンバーが一致しない場合は両方の計測証明書を提示しなければならない。
- 7.2 使用するセールは基本計測が完了していなければならない。
- 7.3 艇または装備は、RRS78に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。

## 8. [NP][DP]安全規定

- 8.1 競技者は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。これは規則40を変更している。  
ウェットスーツやドライスーツは個人用浮揚用具ではない。

## 9. レースエリア

9.1 『添付図1』に、おおよそのレースエリアの位置を示す。

## 10. コース

10.1 トラペゾイドコースまたは風上-風下コースを予定している。

## 11. 得点

11.1 シリーズの成立には、~~2~~3レースを完了することが必要である。

11.2 完了したレースが5レース未満だった場合、艇のシリーズ得点は、レース得点の合計とする。

11.3 完了したレースが5レース以上だった場合、艇のシリーズ得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

## 12. 支援艇

12.1 支援艇は、オンラインエントリーサイト <https://sail.jpn.com> で登録を行わなければならない。

12.2 支援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号から全ての艇がフィニッシュもしくはリタイアするまでの間、または、レース委員会が最初にスタートするクラスをゼネラルリコールとするか、全てのクラスを延期もしくは中止とする信号を発するまでの間、レースエリアの外側にいなければならない。

12.3 支援艇はレース委員会から救助及び曳航の要請があった場合、これに応じること。

12.4 支援艇は、帆走指示書で示す項目に従わなければならない。

## 13. リスクステートメント

13.1 RRS3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による障害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な障害、死亡のリスクである。

## 14. 保険

14.1 競技者は大会期間中に、有効な傷害保険及び第三者賠償保険に加入していなければならない。

14.2 支援艇を出艇させる場合、保証に十分な対人賠償・対物賠償のある第三者賠償保険に加入していなければならない。

## 15. 賞およびクオリファイ

15.1 成績上位者には賞が授与される。

15.2 クオリファイは、以下のとおりとする。

① 上位 U19 の 2 艇、U17 の 1 艇に 2024 年国際 420 級オープンヨーロピアン選手権の出場権を与える。以下を参照のこと。

<https://www.japan420sailing.org/wp-content/uploads/2023/03/3dc5d4a33b37e6d1a65b99e64eee2fbb.pdf>

- ② 上位 U19 の 4 艇、U17 の 2 艇に 2024 年国際 420 級アジア & オセアニア選手権の出場権を与える。以下を参照のこと。

<https://www.japan420sailing.org/wp-content/uploads/2023/04/91a157031ff7ec9bff1f05ba41a1c422-1.pdf>

- ※ 出場権利を獲得した艇のうち、2024 年 12 月 31 日時点で 17 歳未満の者同士のペアは U-17、15 歳未満の者同士のペアは U-15 での出場を希望することができる。
- ※ 出場を希望するチームは、各選考大会の大会受付時まで、参加意思を 420 協会に表明しなければならない。
- ※ 大会で出場権を獲得した艇は大会終了後 1 ヶ月以内に、参加申込書を提出しなければならない。

## 16. 肖像権・個人情報

- 16.1 シリーズ期間中の肖像権は主催者団体に帰属する。シリーズ期間中の映像、写真及びシリーズの成績は主催団体の WEB サイトに掲載される場合がある。
- 16.2 参加申込みを行うことにより、個人名、所属団体（チーム）、性別や年齢などが WEB サイト上のオンラインエントリーリストに掲載されることに同意するものとする。
- 16.3 提出された個人情報は、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

## 17. 問い合わせ先

山口県セーリング連盟事務局 中村光恵  
jimukyoku@ygsailing.org

## その他の情報

1. 宿 泊 スポーツ交流村への宿泊希望者は、エントリー完了後、宿泊申請書（大会ホームページでダウンロード）に必要事項を記入の上、大会事務局にメールで提出すること。宿泊料金は、返信される振込先に期限内に支払うこと。エントリーが完了した先着順に、①または②の区分でスポーツ交流村の宿泊を受け付ける。
- ①19 歳以上 2泊3日朝夕食付（7月22-24日）7,000円
  - ②19 歳未満 2泊3日朝夕食付（7月22-24日）2,000円
- なお、スポーツ交流村は公共の合宿施設のため、高校生以下の選手が宿泊する場合、必ず大学生以上の責任者を伴うこと。また、振込先情報と併せて送信される「宿泊室利用案内」を確認し、使用期間中はルールを順守すること。
2. 艇置場 420 級及び支援艇を持参する選手は、大会受付時に艇置料を支払うこと。
- ※ 420 艇→240円/1艇1日 支援艇→600円/1艇1日
- なお、7月22日から7月24日の大会期間以外に艇置場を利用する場合、交流村窓口で直接手続きを行い、追加分の艇置料を支払うこと。

添付図1 レースエリア

